

山形県歯科医師会

学術講演会 ザ・臨床



日時

2026

7.26 (日)
10:00-13:00

会場

山形県歯科医師会館
4階大会議室【対面限定】
(山形市十日町2-4-35)

対象

山形県歯科医師会会員
会員スタッフ
山形県歯科技工士会会員
山形県歯科衛生士会会員

演題

ひと・くち・は で診る歯周病治療

【抄録は裏面をご覧ください】

講師

齋田 寛之 先生

齋田歯科医院院長

【埼玉県所沢市開業】

申込

受講希望の方は右記二次元コード
または山形県歯科医師会HPより
7/17(金)までお申込みください。

URL : <https://forms.gle/E1JR1XzyTvatq2RK8>



Point!!
日本のトップランナーから
直接学べる大変貴重な機会です。
多数のご参加をお待ちしています。

<https://www.keishi.org>

ひと・くち・は で診る歯周病治療

齊田歯科医院 院長 齋田寛之
埼玉県所沢市開業

歯周治療において私は、「ひと」「くち」「は」の3つの視点から病態を捉えることが重要であると考えている。

まず「は」、すなわち一歯単位で病態を診る際には、歯肉の炎症、歯周ポケット、動揺度などの臨床所見に加え、その背景にある歯周組織の状態を正確に把握しなければならない。そのためには適切なデンタルX線写真の撮影と読影が欠かせない。本講演では、歯周病の診断に必要なデンタルX線写真の撮り方・読み方について解説するとともに、一歯単位の病態をどのように診断していくのかについて考えたい。

重度歯周病罹患歯を前にしたとき、私たちはしばしば「歯周病だから」と考えがちである。しかし実際には、急性炎症、エンドペリオ病変、歯根破折、セメント質剥離など、異なる病態が類似した臨床像を呈することが少なくない。それは本当に歯周病なのか、あるいは別の病態が隠れているのか。その鑑別診断のポイントについて症例を交えながら考察する。

次に「くち」、すなわち一口腔単位での病態把握について考える。歯周治療の目的は感染源の除去であるが、生体を相手とする以上、患者自身の治癒力や口腔内環境が治療結果に大きく影響する。同じような歯周組織破壊を認める症例であっても、治療への反応や予後には差が生じる。その違いをどのような視点で評価し、どのように治療計画へ反映させるのかについて症例を通して考察する。

最後に「ひと」、すなわち患者個人に目を向ける。歯周病は慢性疾患であり、長期的な健康維持のためには患者自身の行動変容が欠かせない。当院では患者をいくつかのタイプに分けて捉え、それぞれに応じたコミュニケーションやモチベーション管理を行っている。本講演では、モチベーションの向上と維持のための当院での取り組みについても紹介したい。

歯周治療のベーシックを見つめ直しながら、「ひと」「くち」「は」の3つの視点から病態を診ることの重要性について考える機会となれば幸いである。

講師プロフィール

2002 東京医科歯科大学歯学部 卒業
2008 日本歯周病学会 歯周病専門医
2015 日本歯周病学会 指導医
2017 日本臨床歯周病学会 歯周インプラント認定医
2018 東京医科歯科大学（現 東京科学大学）臨床教授
2019 医療法人 齊田歯科医院 院長
2020 日本臨床歯周病学会 指導医

所属学会・スタディグループ

日本歯周病学会 歯周病専門医・指導医・評議員
日本臨床歯周病学会
認定医・指導医・理事 関東支部副支部長 認定審議委員副委員長
臨床歯科を語る会 実行委員長
日本口腔インプラント学会・国際外傷歯学会 会員
火曜会・なんかよう会・DDS LS会・齊田歯科勉強会主宰

主な著書

ペリオ教室①
デンタルエックス線写真 撮る・読む・診るを極める
クインテッセンス出版
新ベーシックペリオ ここからはじめる歯周治療の基本と実践
医歯薬出版
歯周基本治療のレベルアップPOINT! デンタルダイヤモンド
フラップ手術のすすめ 医歯薬出版
PMIペリオドンタルモチベーショナルインタビューイング
クインテッセンス出版

タイムスケジュール（予定）

10：00 開会・挨拶・講師紹介
10：10 講演
12：45 質疑応答
13：00 閉会